

平成 30 年度 学校関係者評価報告書

NO. 15 市川市立南行徳中学校

		確かな学力	豊かな心	健やかな体	信頼される学校
1	実施重点	<ul style="list-style-type: none"> 基礎・基本を重視した学習指導の充実 ICT機器の活用 家庭学習の習慣化 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳教育の充実によるいじめを許さない生徒の育成 教育相談・特別支援教育の充実 体験活動を通じた教育活動充実 	<ul style="list-style-type: none"> 体力づくりを意識した活動の充実 望ましい生活リズムの確立 食に関する指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価による学校運営の改善 家庭・地域との連携の推進 情報提供の充実
2	現状と課題 ○成果 ●課題	<p>○学習規律の確立では、学校内の共通取組の成果がみられる。</p> <p>○わかる授業を行うための“めあて提示”や“授業の工夫・改善”の評価が上がった。</p> <p>○全国学力・学習状況調査のポイントが3教科共にプラスで、数学は、+10という結果だった。</p> <p>●家庭学習の習慣は前年度と同数値であり、6月からは-4である。継続した呼びかけを今後も続ける。</p>	<p>○オレンジリボンキャンペーン(いじめ撲滅運動)は、生徒会が中心となり実施した。</p> <p>○道徳教育の充実をより一層図り、全教科において道徳的教育を行うことを心掛けた。</p> <p>●生徒の視点に立った教育相談のあり方や、地域の行事等への参加について検討する必要があると見られた。</p>	<p>○学校の安全確保や校舎内の整理整頓に関して昨年度と同様もしくは高い評価をいただいた。</p> <p>●運動機会の減少と基礎体力の低下傾向がみられた。</p>	<p>○学校評価、オープンスクールでのアンケートはすぐに集計し職員にフィードバックした。改善が必要な部分はその都度指導した。</p> <p>○学校行事の案内やたよりの発行を昨年度同様に行い周知を図った。</p> <p>●学校行事の日時や学区内の小学校等との行事の重なりがあり、ご意見をいただいた。</p>
3	具体的な方策	<p>共通取組で落ち着いた学習環境を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国語：朝読書、漢字書き取りと週1回テストの時間確保。 数学：授業始めの5分間ドリル。 1学期末に生徒対象に授業アンケート実施し、結果を教科担任にフィードバックし授業改善を図る。 授業の始めに本時のめあてを明示し、終わりに振り返りの時間を確保する。 「学習支援システムeライブラリ」をより一層、各家庭に周知し活用を進める。家庭のパソコンで不登校生徒も学習できる。 ICT機器を積極的に取り入れた授業の工夫改善を図る。 「校内塾・まなびくらぶ」の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> オレンジリボンキャンペーンと道徳授業をリンクさせより一層の効果増大を図る。 企画委員会、生活部会、教育相談部会でより一層の情報の共有化を図り、不登校生徒・保護者対応、外部機関との連携を強化する。 あいさつ運動への保護者の協力を引き続きお願いし、生徒会の参加を強化する。 地域行事に生徒をボランティア参加させていただく。 	<ul style="list-style-type: none"> 共通取組(「下足箱の使い方」「チャイム前着席の徹底」「黙って静かに清掃に取り組む」)をさらに浸透させる。(生徒、教師共に) ヘルシースクールの取組で、机・椅子の高さ調整を進める。 生活習慣チェックや残菜を減らす活動を生徒主体で実施する。 「ノー部活タイム」を毎週実施、平日、週休日の活動時間を新年度に向け試行という形で見直し、生徒の休養及び教員の業務軽減を図る。 給食だより、保健だより等を通じ健康な体づくりの意識を高める 	<ul style="list-style-type: none"> 学校だよりを配付日に学校ホームページに掲載する。学年だよりを全学年が月初めに発行する。 自治会を通して学校だよりを配布していただく。 ホームページの内容を保護者に興味関心を持ってもらえるように工夫する。 情報配信メールにより保護者への一斉連絡を活用する。 保護者との連携の一環として毎月の集金日に学年総務委員会(各学級保護者2名)を開催し、学年主任との情報交換を行う。 行事ごとに保護者からアンケートを取り、その結果を分析して今後の指導につなげる。
4	達成状況に○ 5：十分達成できた 1：全くできなかった	5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1	5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1	5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1	5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1
5	学校への意見	<p>【確かな学力】 ○生徒自身の自己肯定感が高まっていることがいい。</p> <p>○職員の意識、モラルアップが分かる数字だろう。学力の向上も見られ素晴らしい。授業アンケートにも良さが見えている。</p> <p>【豊かな心】 ○ボランティアへの意識、地域の一員として参加する意識を高めたい。ボランティア証明書の有無での参加する、しない、はどのようなのか？</p> <p>○いじめについてはどうか、現状は？</p> <p>○オレンジリボンの運動はとて素晴らしいことだ。</p> <p>【健やかな体】 ○「外で体を動かす」については二極化の傾向があり、なかなか難しい課題であろう。</p> <p>【信頼される学校】 ○保護者の評価が向上しているところがいい。</p> <p>○ホームページはよく工夫されていていい。更新の回数を月複数回にして、学校の様子をもっと積極的に発信していくといい。</p> <p>また、集金を促すメールを前日に配信すると保護者、学校共に利点が多い。</p> <p>○不登校生徒、その保護者への対応は？この問題は学校、保護者、本人とのつながり、連携を取りながら改善を目指すのがいいだろう。かかわりを持つ、繋がりを持つ、続けることが大切だろう。</p> <p>【その他】 ○市の平均との差が大きい項目で10数パーセントの差があり(低い)、この辺が課題であろう。ただ学校としては落ち着いていてよい。</p> <p>○どこまで学校が手厚くケアしていくか難しい。あまりやりすぎると自立を妨げてしまう。</p>			
6	市教委への意見	特になし			